



〒108-0071
港区白金台 3-7-1
(3443)5666



<http://shirokanedai-kg.minato-kyo.ed.jp/>

「森のわくわく3デイズ」

5歳児演技

「火炎太鼓 おまつりワッショイ」



森のリレー



森のわくわく3デイズ

園長 新井 智子

「森のわくわく3デイズ」として、今年も「3歳ホップデイ 4歳ステップデイ 5歳ジャンプデイ」の運動会を3日間開催しました。学年ごとの平日開催でしたが、多くの方にお越しいただきました。子どもたちは、皆様の温かい声援を受けながら、普段通りの力を発揮し、学年それぞれのかわいらしさ、伸びやかさ、ダイナミックさに溢れた競技や演技を楽しみました。

幼稚園の最高学年の5歳年長組は、日本の踊り「火炎太鼓 おまつりワッショイ」を、手作りの『炎のぼち』を振って力いっぱい踊りました。力強い踊りに加え、曲の中で自分たちが考えた表現をグループごとに披露し、何度か隊形も変化させ、さすが年長組という演技でした。

本園の伝統の森のリレーは、クラス対抗4チームで行いました。勝負は拮抗し、競り合いとなりました。転んでもすぐに立ち上がって走ったり、前を追う友達に精いっぱい声援を送ったり、その場にいた誰もが、子どもたちのひたむきさや懸命に走る姿に胸が熱くなりました。終わると、勝敗にかかわらず互いに健闘を称え合うスポーツマンシップに溢れた清々しい姿が見られました。この森のリレーは、こうして「感動」とともに来年に受け継がれていきます。

さて、これで「森のわくわく3デイズ」の活動が終わった訳ではありません。翌日から園庭では、学年を越えて3デイズの種目を行い、子ども同士の活気ある関わりが見られます。憧れの森のリレーでは、異年齢混合でバトンを持って走り、身に着けるものを貸し借りして他学年のリズムを踊ったりする姿が見られました。『憧れの年長児に教えてもらう』『大切な森のリレーコースを走らせてもらう』など、年上の友達から心のつながりや遊びが伝えられていきます。リレーや勇壮な踊りをしながら、来年の自分たちの姿を重ね合わせる年中、年少児。来年の森の運動会に思いを馳せ、学年を超えて元気いっぱい遊んでいます。

< 11月の指導のねらい >

3歳児

- 着替えや片付けなど、生活に必要なことに自分から取り組み、できた満足感を味わう。
- 友達と同じ場で、自分の思いを言葉や動きで表し、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- 木の実や落ち葉など、秋の自然物に触れて遊ぶ楽しさを感じる。

4歳児

- 自分の思いを伝えたり、相手の考えを聞いたりしながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 学級の友達と過ごす喜びを感じ、生活に必要なことに進んで取り組もうとする。
- 落ち葉や実、栽培物など自然物に関心を持ち、触れたり集めたりして遊びに取り入れることを楽しむ。

5歳児

- 発表会に向けて学級の友達と考えを出し合ったり、互いのよさに気付いたりしながら活動を進めていく。
- 遊びや生活の中で簡単な時間の見通しを持ち、友達と声を掛け合いながら準備や片付けに取り組む。
- 秋の自然に関わり、気付いたことを伝え合ったり、遊びや活動に取り入れれたりすることを楽しむ。

